

共通語と方言（1） －方言語彙の地理的研究

植田 均
UEDA, Hitoshi

前言

現代共通語とは何か？悠久の歴史を持つ中国語は時代により、地域により必ずしも統一されない漢字表記、語音が存在した。これを整理、規範化するため、1965年『國務院關於推廣普通話的指示』が発表され、語音は北京語音を標準と規定された。そして「分かち書き」の問題として1957年11月国務院全体会議第60回会議で『汉语拼音方案』が通過された。これ以降、共通語の普及推進運動が展開されている。

共通語の語彙とは何か？具体的には『现代汉语词典』（最新版では「2003年增补本」）（商务印书馆）、『汉语拼音词汇』（增补本）（文字改革出版社）、『常用构词字典』（人民大学出版社）、『古今汉语实用词典』（四川人民出版社）等の辞典に収録する語、とりわけ＜方＞、＜近＞、＜文＞、＜书＞等の符号標示のない語が共通語語彙と考えられる。

一方、方言とは何か？中国語は広大な土地で話されており、各地域の口語は勿論その地域の発音・漢字を用いる。これが方言である。

本稿は、現代常用語の中のいかなる語彙が共通語でいかなる語が方言とされるのかを明らかにする。更に、方言語彙は北方か南方か（或いは南北中間地帯の語か）を判明させる。

方言語彙を取り扱った資料は『汉语方言大词典』（中华书局、1999年刊）が現在最も詳しい。『普通话方言基本词汇集（一）～（五）』（语文出版社）は官話方言内部の差違にとどまり、複雑な様相を呈する粵語、閩語、客家話、吳語等の南方諸方言に触れていないので、中国全土の方言に論及していない。『汉语方言词汇（第二版）』（语文出版社）は各方言地域から当該語彙を見る方法を用い、一らん表にしているので便利が良い。本稿では各語彙から各方言地域を見る方法を探る。

南方語（揚子江以南の所謂「客家話、粵語、閩語」）が一つにまとまりにくいのに対し、北方語（揚子江以北）が一つにまとまることが多い。いわゆる「官話」として一くくりにされるゆえんである。しかし、実際は官話区域の広大により、必ずしも「北方」とは言えず複雑である。即ち、李榮、熊正輝、張振興主編『中国语言地图集・汉语方言图集』（朗文出版有限公司）に拠れば官話内部は更に「東北、膠遼、冀魯、北京、中原、蘭銀、江淮、西南」に下位分類される。更に、南北の「中間地帯」として「吳語、湘語、贛語」を位置づけている。

基本資料は『汉语方言词汇（第二版）』（语文出版社）とする。ここには七大方言（官話、吳語、

湘語、贛語、客家話、粵語、閩語）と二十の方言点（北京、濟南など）を挙げるが、本稿ではこれを基本材料に方言点太原を晋語として分離独立させる。

これ迄の方言研究は音韻を中心に行われてきた。反面、語彙表記をさほど重要視してこなかった感は否めない。音韻重視は不变であるが、本稿は語彙表記に力点を置いて開陳し、これまでの欠を補いたい。

一凡例一

1. 現代共通語の拼音字母の排列にする。
2. 南北区域に比較的明らかに区分けできる語に限定する。例えば“搬”（運ぶ）は中国全土共通に用いる（勿論、語音は異なる）ゆえ、本稿では取り挙げない。
3. 二十の方言点のうち、二ヵ所以上が同一の漢字表記であれば方言語彙項を原則として立項する。
4. 『汉语方言词汇（第二版）』（语文出版社、1995年刊）に収録する語を原材料とする。

A

安静 ānjìng（静かである）

安静 官話（北京、濟南、西安、成都、合肥<[安]静>）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

静 官話（武漢<静[办]>）、合肥<[安]静>、揚州<静[办]>、吳語（蘇州、溫州<[愔]静>）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

共通語“安静”に対して、北方語“安静”と南方語“静”に比較的整然と分かれる。

按 àn（押す）

按 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥）、晋語（太原）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

捺 官話（合肥、揚州）、吳語（溫州）

“按”は客家語、粵語、閩語などの南方方言には入らなかった。吳語を含めた南方諸方言では、内部差も相当大きい。例えば、吳語北部蘇州“捺”、吳語南部溫州“捺”“撻”。

粵語広州“捺”“的”と陽江“摩”。閩語福州“撻”と潮州“廿”など。このように、南方では方言点ごとに異なるため、統一した南方語を示すことはできない。

肮脏 āngzang（又）āngzāng（汚い、不潔である）

脏 官話（北京、濟南、西安、成都、合肥、揚州）、晋語（太原<[日]脏>）、吳語（溫州）

龌龊 官話（成都）、吳語（蘇州）

官話（合肥＜腋糟＞）、吳語（溫州＜塵糟＞）、粵語（廣州＜汚糟＞、陽江＜汚糟＞）

邋遢 官話（揚州）、吳語（蘇州）、湘語（長沙）、粵語（廣州）

腌臢 官話（北京、濟南）、贛語（南昌）、閩語（廈門）

“脏”は概ね北方語である（太原の「[日]」はアテ字である）。“龌龊”は各地域により漢字表記が異なるものの、概ね南方語である。

《現代汉语词典》（第三版 2002 年增補本。以下、略称《现代》とする）に“腌臢”的みを方言語彙とする。そして、“邋遢”（不整洁；不利落）は意味がやや異なる。

凹 āo (くぼみ)

洼 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（双峰）

凹 吳語（蘇州）、客家話（梅県）、粵語（廣州、陽江）

“凹”を《汉语方言词汇》（第二版。以下、略称《汉方词》とする）は形容詞の項に組む。

“洼”[wā]は“凹”的又音であり、官話方言の“洼”とそれ以外の方言とで語彙が明瞭に分かれる。

B

八哥 bāgē (ハッカチョウ)

八哥儿 官話（北京、西南、成都）、吳語（溫州）

八哥 官話（濟南、武漢）、晉語（太原）、吳語（蘇州）

八哥子 官話（合肥、揚州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

鶲哥 粵語（廣州、陽江）、閩語（潮州）、客家話（梅県＜鳥鶲哥＞）

“八哥（儿）”は概ね北方語。南方では閩語建瓯“八八仔”、湘語双峰 “[牛]阿八” の如く種々多様である。

把 bǎ (…を)

把 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

将 客家話（梅県）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州）

拿 吳語（蘇州）、閩語（建瓯）

文言の名残りである“将”は北方で用いられず、“把”と棲み分けが明瞭にできている。なお、《現代汉语词典》（2002 年増補本）に見える“掌”（= 把）は《汉方词》に無い。

掰 bāi (二つに割る)

掰 官話（北京、濟南、西安、合肥）、晉語（太原）

- 擘 吳語（蘇州、溫州）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建甌）
 抠 官話（成都、武漢<口>）、粵語（廣州）
 灭 湘語（長沙）、贛語（南昌）

“掰”と“擘”は同音語である。ただし、“擘”には更にもう一つの語音（旧入声音であるが、方言音では入声音を残存する）を有す。北方語“掰”と南方語“擘”（概ね入声音が多い）に分けられる。また、“灭”の本字は“抎”とするゆえ、こちらの両者は同一である。

白薯 báishǔ (サツマイモ)

- 白薯 官話（北京）
 地瓜 官話（濟南）
 红薯 晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）
 红苕 官話（西安、成都、武漢<苕>）
 山芋 官話（合肥、揚州）、吳語（蘇州）
 番薯 吳語（溫州）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建甌）

南方では“番薯”に統一される珍しい形態をとる（そして吳語及びその近隣の江淮官話では“山芋”）。逆に、北方では種々の表現を有す。

白天 báitiān (昼間)

- 白天 官話（北京、濟南、武漢、成都）、晉語（太原）、湘語（長沙）
 白日 官話（西安<白日[里]>）、晉語（太原）、粵語（陽江）
 日里 官話（武漢、合肥<日里[头]>、揚州）<日里[头]>、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）
 日头 粵語（陽江）
 日时 閩語（廈門、建甌）

“白天”は官話区域で広く使用。南北の中間地帯で“日里”が使用されている。

拌 bàn (かき混ぜる = “搅和”)

- 拌 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、
 湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、閩語（福州）
 拌 粵語（廣州<lou ↗>、陽江）

“拌”は概して北方語である。“拌”と“搅”（=“搅和”）は異なる。“拌”は液体以外のもの、例えば“涼拌粉皮”（ハルサメのあえもの）“給牲口拌草”（家畜にやるため草をませ合わせる）の如く用いる。

包子 bāozi (パオズ；まんじゅう)

- 包子 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）、
 贛語（南昌）、粵語（陽江）

馒头 吳語（蘇州）

馒头 吳語（溫州）

包仔 閩語（廈門、建甌）

包 粵語（広州）、閩語（潮州、福州）

“包子”は北方を中心に広い地域にわたる。通常、中味（餡）がある。吳語北部の蘇州（及び上海）では“馒头”と称し、共通語の“馒头”と語形上同一になる。

薄 báo (薄い)

薄 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建甌）

消 官話（武漢、合肥、揚州）

“薄”は中国全土を覆うが、“消”は一部の官話のみである。《汉方词》は“消”を本字“枵”（布の糸が少なくて薄い）とする。現代語においても“枵薄”[xiāobó]（薄い），“消薄”[xiāobáo]（布地などが薄い）の同義複合語が存在する。近世語で“囂”[xiāo]というアテ字が用いられた（例えば《醒世姻緣傳》第8回、30回、65回）。

豹子 bàozi (ヒョウ)

豹子 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、粵語（陽江“豹[仔]”）

豹 官話（揚州）、吳語（蘇州）、粵語（広州、陽江“豹[仔]”）、閩語（廈門、潮州、福州、建甌）

接尾辞“子”的付加か否かでほぼ南北の地域に整然と区別できる。

刨子 bàozi (かんな)

刨子 官話（北京“刨[仔]”、武漢、成都、合肥、揚州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

刨仔 粵語（陽江）、閩語（建甌）

推刨 官話（西安、太原）、吳語（蘇州）

北方語は“刨子”である。

背 bēi (背負う = “背负”)

背 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、閩語（廈門、潮州）

驮 官話（武漢、合肥、揚州）、贛語（南昌）

揹 粵語（広州、陽江）

“背”は広域で用いるが、“驮”は限定されている。

杯子 bēizi (湯呑み、カップ)

杯子 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥<[茶]杯子>、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

杯 吳語（溫州）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州）

接尾辭“子”の付接か否かで南北方言区域がほぼ明瞭に分かれる。吳語でも北部（蘇州）と南部（溫州）では異なる。

背 bēi (背、背なか=“脊背”)

脊梁 官話（北京<[后]脊梁>、濟南）

脊背 官話（西安、合肥<[脊]背>、揚州<[脊]背>）、晉語（太原）

背脊 贛語（南昌）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）、閩語（建甌）

“脊背”と“背脊”とでは逆語序になり、それがそのまま北方語と南方語に分かれる。

被 bēi (…される<受身を示す>)

教（叫）官話（北京、濟南、西安、成都、合肥）、晉語（太原）

給 官話（北京、合肥、揚州）、晉語（太原）

让 官話（北京、濟南）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

畀 粵語（廣州、陽江）

乞 閩語（廈門、潮州、福州）

北方語では“教（=叫）”“給”“让”が用いられるが、吳語、客家話、粵語、閩語の南方諸方言では種々異なる。

被子 bēizi (布団)

被窩 官話（北京<被[窩]>、濟南、武漢、合肥、揚州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

被 吳語（溫州）、湘語（双峰）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建甌）

旧白話では“被卧”[bēiwo]とよく表記された“被窩”が北方語で、“被”が南方語。“被窩”と“被”的積義がやや異なるかもしれないが、“被窩”的ほぼ同一義に相当するのは“被”である。

本子 bēnzi (ノート、帳面)

本儿 官話（北京）

本子 官話（濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

簿子 吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

簿 粵語（廣州、陽江）、閩語（潮州）

簿儿 吳語（溫州）

簿仔 閩語（廈門、建瓯）

簿口 客家話（梅県）

“本一”系と“簿一”系とで明確に南北に分かれる。両系の重複地帯が湘語、贛語区域である。

笨 bēn（賢くない、鈍い、愚かである）

笨 官話（北京、濟南、西安＜“闷”とするが“笨”とも表記する＞、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、粵語（広州）、閩語（廈門、潮州、建瓯）

蠢 官話（武漢、成都）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（広州）

“笨”は全国で使用。“蠢”は南方語である。

荸荠 bíqi（クログワイ、オオクログワイ）

荸荠 官話（北京、濟南、西安、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）

蒲球 官話（武漢）、吳語（溫州）、湘語（長沙）

蒲球 官話（合肥）

茨菇儿 官話（成都）

茨菇子 湘語（長沙、双峰）

马荸 客家話（梅県）、閩語（廈門）

马蹄 粵語（広州、陽江＜馬蹄子＞）

“荸荠”は北方語であるが、その他は南方語である。

鼻子 bízi（鼻）

鼻子 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙）

鼻头 吳語（蘇州、溫州）、湘語（双峰）

鼻 粵語（陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

接尾辞“子”的付接が北方語で、その他は南方語である。

壁虎 bíhu（ヤモリ）

蝎虎子 官話（北京＜蝎[了]虎子＞、濟南＜蝎虎[帘]子、西安、合肥）

蝎虎儿 晋語（太原）

壁虎子 官話（武漢、揚州）、吳語（蘇州）、湘語（長沙＜壁虎[子]＞、双峰）、贛語（南昌）

檐蛇 客家話（梅県＜檐蛇口＞）、粵語（広州、陽江＜檐头蛇＞）

“蝎虎子（一儿）”は北方の口頭語（=俗語）である。

遍 biàn（“看一遍”「一通り見る」）

遍 官話（北京、濟南、西安、武漢、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、贛語（南

- 昌)、閩語(廈門、福州、建瓯)
 道 官話(武漢、成都)、湘語(長沙)
 到 湘語(双峰)、贛語(南昌)
 过 客家話(梅縣)、閩語(潮州)

鳖 biē (スッポン)

- 甲鱼 官話(北京、揚州)
 团鱼 官話(成都)、吳語(溫州)、湘語(長沙、双峰)、客家話(梅縣)
 脚鱼 官話(武漢、揚州)、吳語(蘇州)、湘語(長沙)、贛語(南昌)、閩語(潮州)
 鳖 官話(濟南、西安、武漢、合肥<[老]鳖>)、晉語(太原)、閩語(廈門、潮州、福州)

别 bié (…するな。「禁止」を表す)

- 别 官話(北京、濟南、合肥)
 莫 官話(武漢、成都)、湘語(長沙、双峰)、贛語(南昌)、客家話(梅縣)、粵語(陽江)、閩語(福州)
 不要 官話(成都、合肥、揚州)、晉語(太原)
 翁 官話(西安)
 纓 吳語(蘇州、溫州)

“别”が北方語で、“莫”が南方語である。

别的 biéde ([形]ほかの)

- 别的 官話(北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州)、湘語(長沙)
 别格 吳語(蘇州)
 别个 贛語(南昌)、客家話(梅縣)、閩語(潮州、建瓯)
 第二样 粵語(廣州、陽江)

“别的”は北方語で、“别格”“别个”は南方語。“第二样”は粵語である。

冰 bīng (氷)

- 冰 官話(北京、濟南、西安、成都、揚州)、晉語(太原<冰[凌]>)、吳語(蘇州、溫州)、贛語(南昌<冰[凌]>)、客家話(梅縣)、粵語(廣州、陽江)、閩語(廈門、潮州、福州、建瓯<[霜]冰>)
 霜 閩語(廈門、潮州)

冰雹 bīngbáo (ひょう)

- 雹子 官話(北京、濟南<拔子>)、贛語(南昌)
 冷子 官話(西安、合肥)

冰雹 官話（武漢）、吳語（蘇州）、湘語（長沙＜冰雹[子]、双峰）

冰雹子 官話（揚州）

雹 客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州）

龙雹 吳語（温州）、閩語（建瓯）

济南の“拔子”は[báo]の[o]が脱落した形で“拔”はアテ字である。《汉方词》にもアテ字符串<*>が付加されている。南方では接尾辞“子”が付接されない。

冰棍儿 bīnggùnr (アイスキャンディ)

冰棍儿 官話（北京、济南、西安）、晋語（太原）

冰棒 官話（武漢、合肥、揚州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

棒冰 吳語（蘇州、温州）

雪条 粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州）

冰箸 閩語（福州、建瓯）

雪糕 官話（北京、武漢）

冰糕 官話（济南、成都）、晋語（太原）

“冰棒”と“棒冰”的如く、地域により逆語序となる。そして、「アイスクリーム」の時に用いられる南方語の“一糕”が北方語では「アイスキャンディ」の時に用いられている。

冰激凌 bīngjilíng (アイスクリーム)

冰激凌 官話（北京、济南）、晋語（太原）

冰激淋 官話（西安、武漢、成都、合肥、揚州）、吳語（蘇州、温州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、閩語（廈門、福州、建瓯）

雪糕 客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（潮州）

“冰激凌”“冰激淋”は「意訳+音訳」語で、“雪糕”は意訳語である。

伯父 bófù (おじ<父親の兄>)

大爷 官話（北京、济南）

伯伯 官話（武漢、成都、合肥）、吳語（蘇州<[老]伯伯>、温州）、湘語（長沙、双峰）、閩語（建瓯）

阿伯 客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州<依伯>）

伯爷 官話（武漢）、粵語（広州）

“阿伯”は南方語である。

伯母 bómǔ (おば<父親の姉>)

大妈 官話（北京）

伯妈 官話（武漢）、湘語（長沙）

伯娘 官話（成都）、贛語（南昌）、粵語（広州）

阿姆 粵語（陽江）、閩語（廈門、潮州、福州＜依姆＞）

“阿”が冠するのは南方語である。例：“阿哥”“阿爹”“阿公”など。

脖子 bózi（首）

脖子 官話（北京、濟南、西安、成都）、晉語（太原）

颈项 官話（成都、揚州）

颈子 官話（武漢、成都）

头颈 吳語（蘇州、溫州）

颈 鑴語（南昌）、粵語（廣州、陽江＜颈[柄]＞）

“脖子”は北方語。閩語の方言点では全て表現が異なる。“頸管”（廈門），“頸”（潮州），“脰胞”（福州）などの如く。

簸箕 bòji（みくみを入れるもの）

簸箕 官話（北京、濟南、西安）、晉語（太原）

撮箕 官話（武漢、成都）、湘語（長沙）、鑴語（南昌）

撮簸子 官話（合肥＜撮簸[子]＞、揚州）、鑴語（南昌）

粪斗 閩語（廈門、潮州、福州）

畚斗 吳語（溫州）、閩語（建甌）

垃圾蔴 粵語（廣州、陽江＜垃圾插＞）

“簸箕”は北方語。その他の地域では各々語彙が細かく異なる。

不 bù（否定を表す）

不 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）、鑴語（南昌）

唔 客家話（梅県）、粵語（廣州）、閩語（潮州）

勿 吳語（蘇州）

无 粵語（陽江）、閩語（廈門、潮州）

榦 閩語（廈門、福州、建甌）

冇 閩語（廈門、福州、建甌）

北方は“不”で統一されているが、南方諸方言では様々な語が存在する。

没[有] méi[you]（過去、現在の状態の否定を示す＝“未”）

没[有] 官話（北京、濟南＜没＞、西安＜没＞、成都＜没有＞、合肥＜没＞、揚州＜没有＞）、晉語（太原＜没＞）

嫗 吳語（蘇州）

冒 湘語（長沙＜=有＞、双峰＜=有＞）、鑴語（南昌）

未 吳語（温州）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

未曾 粵語（広州）、閩語（建瓯）

唔口 客家話（梅県<=唔曾>）

北方は“没[有]”で統一されるが、南方諸方言は複雑である。この点は“不”と同じ。

不会 bù huì ([助動詞] “会”の否定形。…できない)

不会 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

勿会 吳語（蘇州）

不晓得 官話（武漢）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

唔会 客家話（梅県）、粵語（広州）

榦 閩語（廈門、福州、建瓯）

姦 閩語（潮州）

南北の中間地帯で“不晓得”をも用いる。また、南方語の閩語では合音語“榦”“姦”を用いるのが特徴。

不是 bù shì (…ではない)

不是 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

勿是 吳語（蘇州）

否是 吳語（温州）

唔系 客家話（梅県）、粵語（広州）

无系 粵語（陽江）

怀是 閩語（廈門、福州、建瓯）

北方は“不是”で統一されるが、南方は各方言ごとに用いる否定詞が異なる。

不要 bù yào ([動詞] “要”的否定形。いらない)

不要 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

嬪 吳語（蘇州、温州）

唔爱 客家話（梅県）、粵語（広州）

无爱 粵語（陽江）

唔要 粵語（広州）

怀控 閩語（廈門、福州）

北方語“不要”に比べ、南方諸方言は複雑である。

不用 búyòng (…するまでもない、…する必要がない)

甭 官話（北京、濟南）

不用 官話（北京、西安、合肥）、晋語（太原）

不消 官話（武漢、成都）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

用不着 官話（武漢、揚州）、贛語（南昌）

用勿着 吳語（蘇州）

唔使 客家話（梅県）、粵語（広州）

免用 閩語（潮州）

南方方言では方言点ごとに表現が異なる。

C

擦 cā (ふく、ぬぐう)

擦 官話（北京、濟南、西安、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（温州）、贛語（南昌）、粵語（広州、陽江）

抹 官話（北京、濟南、武漢、成都、合肥、揚州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（広州）

揩 官話（武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

拭 粵語（陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

“拭”は南方語。“揩”も北方官話ではない官話区域及び中間地帯の方言にも用いる。

裁 cái (刃物で<布地を>断つ、切る)

裁 全方言点

铰 閩語（廈門、潮州、福州）

剪 閩語（福州、建瓯）

鏤 粵語（広州、陽江<界>）。

“裁”は全域にわたる。更に、“铰”“剪”“鏤”は南方語で別表現として存在する（粵語の“鏤”と“界”はともに本字を“刂”とする。《汉方词》p.382 [注]）。

踩 cǎi (踏みつける、踏む)

踩 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（温州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（広州、陽江）

踏 官話（濟南、西安、武漢、成都）、吳語（蘇州、温州）、湘語（双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、閩語（廈門、潮州）

藉 閩語（福州、建瓯）

菜 cài (おかず、料理=“菜肴”)

菜 官話（北京、济南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、閩語（建瓯）

小菜 吳語（蘇州）

配 吳語（温州）、閩語（福州）

餸 粵語（広州、陽江）

物配 閩語（廈門、潮州）

“菜”はほぼ全域にわたる。南方では“配”“餸”“物配”などと称し、複雑である。

苍蝇 cāngying (ハエ)

苍蝇 官話（北京、济南、西安、武漢、合肥、揚州）、吳語（蘇州、温州）、贛語（南昌）

苍蝇儿 官話（成都）

蠅子 官話（济南、西安）、晋語（太原）

蚊子 湘語（長沙、双峰）、粵語（陽江）

乌蝇 客家話（梅県）、粵語（広州）

胡蝇 閩語（廈門、潮州）

藏 cáng (収納する、かくす)

藏 官話（北京、济南、成都、合肥、揚州）

收 官話（武漢、成都、揚州）、湘語（双峰）、粵語（広州、陽江）

园 吳語（蘇州、温州）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

“藏”が北方語で、“园”が南方語。

厕所 cèsuǒ (便所)

厕所 官話（北京、武漢、成都、合肥、揚州）、吳語（蘇州、温州）、粵語（広州）、閩語（廈門）

茅厕 官話（济南、武漢、成都、合肥、揚州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

茅房 官話（北京、西安、成都）、晋語（太原）

屎坑 吳語（蘇州）、粵語（広州）、閩語（建瓯）

东司 閩語（潮州、建瓯）

“屎坑”“东司”などは南方語。“厕所”は広くほぼ全域で用いられる。

差 chà (劣る、良くない)

差 官話（北京、济南、西安、武漢）、晋語（太原）、湘語（双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、閩語（廈門、福州）

次 官話（北京、济南）、晋語（太原）

孬 官話（成都、合肥）

推板 官話（合肥、揚州）、吳語（蘇州、溫州）

“推板”は本字不明で習慣上使用している所謂「アテ字」。南方は複雜である（吳語・溫州“否”、粵語・廣州“曳”、閩語・潮州“奥”など）。

柴火 chái huǒ（まき、柴）

柴火 官話（北京、濟南、武漢）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

柴[火] 官話（西安、合肥、揚州）

柴 官話（成都）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（双峰）、客家話（梅県）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯<[火]柴>）

“柴火”が北方語で、“柴”が南方語。その中間に存在するのが“柴[火]”で、この三者はうまく区分されている。

蝉 chán（せみ）

知了 官話（北京<季鳥儿>、濟南、西安）吳語（蘇州、溫州<知蟻>）

蝉蛉子 湘語（長沙、双峰）

蝉 晉語（太原<蝉[儿]>）、粵語（廣州<[沙]蝉>、陽江）

螽斯 聞語（廈門）

尝 cháng（味わう）

尝 官話（全方言点）、晉語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、粵語（陽江）、閩語（潮州、福州、建瓯）

试 湘語（長沙、双峰）、粵語（廣州）、閩語（廈門、潮州、福州）

“尝”は南北広域にわたるが、“试”は南方に限定される。

常常 chángcháng（いつも、しょっちゅう）

常常 官話（成都）、晉語（太原）、湘語（双峰）、閩語（廈門）

常[常] 官話（濟南、西安）

时常 官話（濟南、西安、武漢、成都）、晉語（太原）、吳語（蘇州）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、閩語（廈門）

练习 湘語（長沙、双峰）

周时 粵語（廣州、陽江）

长时 客家話（梅県）、閩語（潮州）

时时 粵語（廣州）

湘語“练习”的“练”はアテ字である。

潮 cháo (しめっている)

湿 官話（北京）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門）

潮 官話（濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

润 官話（成都）、湘語（長沙、双峰）、客家話（梅県）、粵語（陽江）、閩語（福州）

“潮”は客家話、閩語、粵語の如き南方語に見られない。なお、“湿”[shī]の項を参照のこと。

吵架 chǎojià (口ゲンカする)

吵架 官話（北京、武漢）

吵[架] 官話（西安、成都）

吵 官話（濟南、揚州）、晋語（太原）

吵嘴 官話（西安、武漢、合肥）

相骂 吳語（蘇州<[尋]相罵>）、贛語（南昌<[罵]相罵>）、客家話（梅県）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

“吵”系は北方語。“相罵”は南方語。なお、「口喧嘩」と「殴り合いの喧嘩」を同一語で表す方言点（例えば官話・濟南）“打架；打仗”、粵語・陽江“打交”も存在する。

衬衫 chènshān (シャツ)

衬衫 官話（北京、武漢、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、閩語（福州、建瓯）

衬衫儿 官話（濟南、西安）

衬衣 官話（北京、武漢、成都、合肥）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

衬衣儿 官話（濟南）

恤衫 客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（潮州）

“恤”は英語 [shirt] の音訳語で南方語。

撑 chēng (支える)

撑 全方言点

戗 官話（北京）

挡 吳語（蘇州）

拄 吳語（溫州）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

“撑”は全域にわたるが、“挡”“拄”は南方語である。

吃 chī (食べる)

吃 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌<喫>）、粵語（陽江）

食 客家話（梅県）、粵語（広州）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

“食”は南方語である。もと文言が南方方言に残存しているのである。

池塘 chítáng (池)

- 池子 官話（北京、濟南、武漢、湘語（双峰）、晋語（太原＜水池子＞）
 池塘 官話（成都）、晋語（太原）、吳語（蘇州）
 塘 官話（武漢、合肥、揚州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（広州、陽江）、客家話（梅県）、閩語（建瓯）
 池 吳語（温州）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

“池子”に比べ、“塘”や“池”は南方語である。

翅膀 chìbǎng (つばさ)

- 翅膀儿 官話（北京、成都）
 翅膀 官話（濟南、西安、武漢、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）
 翼胛 湘語（長沙、双峰）、客家話（梅県）
 翼 吳語（温州）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州＜[翼]翼＞、建瓯）

“翅膀（儿）”は北方語で、“翼（胛）”は南方語。このように同じ吳語区域でも北部蘇州と南部温州とでは大きく異なる。

抽屉 chōuti (引き出し)

- 抽屉 官話（北京、濟南、西安、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、贛語（南昌）
 抽斗(抽头)官話（濟南）
 屋子 官話（武漢）、湘語（長沙、双峰）
 屋 閩語（廈門、福州）
 柜桶 粵語（広州）

“抽屉”が北方語。南方では“屋”及び“柜桶”的他にも方言点（閩語・建瓯“龕”、客家話・梅県“拖格”、粵語・陽江“拖桶”の如く）により異なる。

稠 chóu ((かゆが) どろどろである)

- 稠 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、揚州）、晋語（太原）
 醇 官話（武漢、成都）、湘語（長沙）
 厚 官話（合肥、揚州）、吳語（蘇州）
 干 官話（成都、合肥、揚州）
 浓 湘語（双峰）、閩語（建瓯）

南方語では方言点により全て語が異なる。なお、官話の武漢、成都は「茶が濃い」と同じ“醇”を用いる。

丑 chǒu (醜い)

- 难看 官話（北京、濟南、西安、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、贛語（南昌）、客家話（梅県）
- 丑 官話（濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（溫州）、湘語（長沙、双峰）、客家話（梅県）、粵語（廣州<丑[怪]>）
- 不好看 官話（武漢）、湘語（長沙、双峰）、閩語（福州）
- 惊人 閩語（福州<惊[人]>、建甌）
- 难睇 粵語（廣州）
- 恶看 粵語（陽江）
- 否看 閩語（廈門）

北方では“难看”“丑”などで統一されるが、南方では各方言点により全て異なる。

臭虫 chòuchóng (ナンキンムシ)

- 臭虫 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
- 木虱 粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建甌）

“木虱”が南方語。“臭虫”は官話及び中間地帯までで、それより南方には見られない。

锄 chú (くわ)

- 锄 官話（北京、濟南、西安、武漢）、晋語（太原<锄[儿]>）
- 锄子 官話（合肥、揚州）、湘語（双峰）
- 锄头 官話（武漢、成都、合肥、揚州）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（廣州）、閩語（廈門、潮州、福州、建甌）

“锄”が北方語。これに対して、“锄头”が南方語。これらの中間に“锄子”が位置する。

厨房 chúfáng (台所、厨房)

- 厨房 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、揚州）、晋語（太原）、粵語（廣州）、閩語（陽江）
- 灶房 官話（西安、成都）
- 灶下 吳語（蘇州<灶下[间]>）、閩語（潮州）
- 灶屋 湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
- 灶前 粵語（陽江）、閩語（福州）

“灶”は南方語である。なお、旧白話で用いられる“厨屋”“厨下”は《汉方词》に見られない。

畜生 chùshēng (畜生)

- 畜生 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（廣州、陽江）

头牲 客家話（梅県）、閩語（福州、建瓯）

精牲 閩語（廈門、潮州）

“一生”に対して“一牲”は南方語。“精”的本字は“众”だという（《汉方词》p. 41）。

穿 chuān（＜服を＞着る）

穿 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

着 吳語（蘇州、溫州）、客家話（梅県）、閩語（広州、陽江）

“穿”に対して“着”は南方語。

窗子 chuāngzi（窓）

窗户 官話（北京、濟南、武漢）、晉語（太原）、湘語（長沙）

窗子 官話（西安、武漢、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（双峰）、贛語（南昌）、閩語（廈門、＜窗仔＞）

窗 吳語（蘇州、溫州）、閩語（広州、陽江）、閩語（潮州）

付加語“子”的ない“窗”は南方語。

吹牛 chuīniū（大言する、大ばらを吹く）

吹牛屁 官話（北京＜吹[牛[屁]]＞、濟南＜吹牛[屁]＞、西安＜吹牛[屁]＞、武漢＜吹牛[屁]＞、合肥、揚州＜吹[牛[屁]]＞）、吳語（蘇州、溫州）、贛語（南昌）、閩語（福州）

吹牛皮 湘語（長沙、双峰）、閩語（建瓯）

车大炮 客家話（梅県）、閩語（広州＜车[大炮]＞、陽江）、閩語（潮州）

“一屁”と“一皮”とは方言音で同音となる。“车大炮”が南方語。

锤子 chuízi（金づち、ハンマー）

锤子 官話（北京、濟南、武漢、合肥）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）

钉锤 官話（武漢、合肥）、湘語（長沙＜钉锤[子]＞）

钉锤儿 官話（西安、成都）

钉锤子 贛語（南昌）

锤仔 閩語（陽江）、閩語（廈門）

榔头 官話（北京、揚州）、吳語（蘇州、溫州）

铁锤 客家話（梅県）、閩語（廈門、潮州、福州＜铁锤[团]＞）

“铁锤”は南方語。

从 cóng（…から）

从 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、

赣語（南昌）、客家話（梅県）

打	官話（北京、濟南、西安、武漢、合肥、揚州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）、客家話（梅県）
由	粵語（広州）、閩語（福州）
凭	粵語（陽江）
对	閩語（廈門、潮州）
同	閩語（潮州）
行	閩語（建瓯）

从前 cóngqián（以前）

从前	官話（北京、濟南、西安、合肥、揚州）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）
以前	官話（北京、西安、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（双峰）
旧时	粵語（広州<旧[阵]时>、陽江）、閩語（廈門、潮州<旧[侈]时>）

“从前”及び“以前”は北方から広域に渡るが、“旧时”は南方語である。

粗 cū（太い。“胳膊粗”）

粗	官話（全域）、晉語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、粵語（広州）、閩語（廈門、福州、建瓯）
奘	官話（西安、成都、合肥、揚州）
大	客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（潮州）

“粗”はほぼ全域に渡るが、“大”は南方語である。

醋 cù（酢）

醋	全域
忌讳	官話（北京、濟南）
小酒	湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
酸醋	吳語（蘇州）、客家話（梅県<[酸]醋>）
甜酒	客家話（梅県）

“醋”は全域で言う。“忌讳”“小酒”“甜酒”は婉曲語である。

搓 cuō（<両手を合わせて>もむ、<両手で>なう）

搓	全域
接	客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）
“接”	は南方のごく限定された地域でしか用いられない。

D

打鼾 dǎhān (いびきをかく)

打呼噜 官話（北京＜打呼[噜]＞、濟南、西安）、晋語（太原）

打呼 官話（北京＜打呼[噜]＞、武漢、合肥、揚州）

打鼾 官話（武漢）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

鼾 閩語（廈門、潮州）

喷睡 客家話（梅縣）

拍鼾 閩語（福州）

掐鼾 閩語（建瓯）

南方諸方言では各々に異なった語が存在する。

打架 dǎjìà (<殴り合いの>ケンカをする)

打架 官話（北京、濟南、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

打捶 官話（西安、成都）

相打 吳語（蘇州、溫州）、客家話（梅縣）

打交 客家話（梅縣＜打交口＞）、粵語（廣州、陽江）

相拍 閩語（廈門、潮州、福州）

広域にわたる“打架”に対して、南方語は“相打”“打交”“相拍”である。

打雷 dǎléi (雷が鳴る)

打雷 官話（北京、濟南、武漢、成都、合肥）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

响雷 官話（西安、揚州）、晋語（太原＜响[忽]雷＞）、吳語（溫州）、湘語（長沙）、閩語（建瓯）

雷公响 客家話（梅縣）、粵語（陽江＜[雷]公响＞）、閩語（福州、建瓯）

响雷公 客家話（梅縣）

“打雷”が広域にわたるのに対して、南方語は“雷公响”“响雷公”。

打秋千 dǎ qiūqiān (ブランコに乗る)

打秋千 官話（北京、濟南、太原、武漢、成都、揚州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

打千秋 吳語（溫州）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）

打闪 dǎ shǎn (稻妻が光る)

打闪 官話（北京、濟南、合肥、揚州）、晋語（太原）

闪电 官話（西安）、粵語（廣州）

闪令 粵語（廣州＜闪口＞、陽江）

広州の“閃口”の“口”は本字が“令”だとする。

打算 dǎsuan (…するつもりである)

打算 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）、客家話（梅縣）

想 官話（揚州）、吳語（蘇州）、粵語（廣州、陽江）

划算 吳語（溫州）、湘語（長沙、雙峰）

拍算 閩語（廈門、潮州、福州）

掐算 閩語（建瓯）

“打算”が広域にわたるのに対して、“划算”“拍算”“掐算”は南方語である。

大伯子 dàbǎizi (夫の兄)

大伯子 官話（北京、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）

大伯 官話（濟南＜大伯[哥]＞、武漢）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州）

伯伯 吳語（蘇州）

“大伯子”は北方語である。

大概 dàgài (大体、およそ)

大概 官話（北京、武漢、成都、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（廣州）、閩語（建瓯）

大约 官話（北京＜大约[摸儿]＞、武漢）、吳語（溫州）、客家話（梅縣）、粵語（廣州）、閩語（廈門、建瓯）

约摸 官話（濟南、合肥＜大[约摸]＞）、晋語（太原）、客家話（梅縣）、粵語（陽江）

大姑子 dàgūzi (夫の姉)

大姑子 官話（北京、濟南、西安＜大姑子[姐]＞、成都、合肥）、晋語（太原）

姑娘 吳語（蘇州、溫州）

大姑 官話（武漢）、粵語（廣州）、閩語（廈門＜大[娘]姑＞、潮州、福州）

姑子 官話（揚州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

大后天 dàhòutiān (しあさって)

大后天 官話（北京、濟南、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）

大后日 官話（武漢）、吳語（蘇州、溫州）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）、閩語（潮州）

“大后日”は近世語から継承され、方言に残存している。

大家 dàijiā (みんな)

大家 全域（但し、温州、梅県、福州を除く）

大伙儿 官話（北京<大[家]伙儿>、濟南、西安）

齐家 客家話（梅県）、粵語（陽江）

“大伙儿”は北方語で“齐家”は南方語。“大家”が共通語。

大舅子 dàjiùzǐ (妻の兄)

大舅子 官話（北京、濟南、成都、合肥）

阿舅 吳語（蘇州、温州）、湘語（双峰<阿舅子>）

舅子 官話（揚州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

大舅 粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州）

“大舅子”は北方語。“阿舅<子>”、“舅子”“大舅”は南方語。

大年初一 dànián chūyī (元日)

大年初一 官話（北京、濟南<[大]年初一>、西安、成都、合肥<[大]年初一>、揚州<大年初一[子]>）、晋語（太原<大年[初一]>）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

年初一 吳語（蘇州）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）

正月初一 官話（揚州<正月初一[子]>）、晋語（太原）、吳語（温州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

広域に渡る“大年初一”に対して、“年初一”“正月初一”が南方語。

大前天 dàqiántiān (さきおととい)

大前天 官話（北京、濟南、武漢、合肥）、晋語（太原）

大前个 官話（西安<大前儿个>、合肥、揚州）

大前日 吳語（蘇州、温州）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（潮州、建瓯）

先前日 湘語（長沙、双峰<先前[家]日>）、贛語（南昌）

“…天”的北方語に対し、“…日”は南方語。“大前日”は近世語からの継承語。

大雁 dàyàn (カリ、ガン)

大雁 官話（北京、濟南、西安<[大]雁>）、晋語（太原<[大]雁>）

雁鵠 官話（成都）、吳語（蘇州、温州<天雁鵠>）、湘語（長沙）、贛語（南昌）、客家話（梅県）

雁 官話（武漢、揚州）、湘語（双峰）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

海鵠 閩語（潮州）

天鵠[仔]閩語（建瓯）

“大雁”は北方語である。

大衣 dàiyī (外套、オーバーコート)

大衣 全域 (但し、梅県、広州、陽江、潮州は除く)

大氅 官話 (濟南、合肥)、晋語 (太原)

外套 官話 (武漢、成都)、湘語 (長沙)、閩語 (福州)

大褛 客家話 (梅県)

[大]褛 粵語 (広州、陽江)、閩語 (潮州)

“大衣”は広域にわたるのに対して、“大褛、褛”は南方語。

大姨子 dàiyízǐ (妻の姉)

大姨子 官話 (北京、濟南、西安、合肥)、晋語 (太原)

姨姐 官話 (武漢)、湘語 (長沙、双峰)

姨子 官話 (揚州)、贛語 (南昌)

阿姨 吳語 (蘇州)

大姨 粵語 (広州、陽江)、閩語 (廈門、潮州、福州)

北方語の“大姨子”に対して、“阿姨”“大姨”は南方語。

单身汉 dānshēnhàn (独身男性)

光棍儿 官話 (北京、濟南、西安)、晋語 (太原<光棍儿汉>)

光棍 官話 (武漢、合肥)

单身汉 官話 (武漢、成都<单身汉儿>)、吳語 (蘇州)、湘語 (長沙<单身汉[子]>)、閩語 (廈門、建瓯)

寡佬 粵語 (広州<[单身]寡佬>、陽江)

“光棍 (儿)”が北方語。

蛋 dàn (卵<タマゴ。主として殻の固い場合>)

蛋 官話 (北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州)、晋語 (太原)、吳語 (蘇州)、湘語 (長沙、双峰)、贛語 (南昌)、粵語 (広州)

卵 吳語 (温州)、客家話 (梅県)、閩語 (廈門、潮州、福州、建瓯)

“蛋”(北方語)と“卵”(南方語)とでは明瞭に分かれる。殻の固さで言えば、“蛋”は殻が固く、“子” [zǐ] “子兒”は殻が柔らかい(魚の卵の如く)。ところが、南方語ではどちらも“卵” [luǎn] を用いるのである。

淡 dàn (<味が>うすい、塩からくない)

淡 全域 (但し、閩語を除く)

甜 官話 (西安)、晋語 (太原)

甞 閩語 (廈門、潮州、福州、建瓯<甞>)

“淡”がほぼ全域であるのに対して、“甜”と“饗”はごく限定された地域である。

刀子 dāozi (小刀、ナイフ)

- 刀子 官話（北京、濟南、武漢<刀[子]>）、贛語（南昌）
 小刀儿 官話（北京、濟南、西安）、晋語（太原）
 刀儿 官話（成都）、吳語（温州）
 小刀 官話（合肥<小刀[子]>、揚州）、吳語（蘇州）
 细刀子 湘語（長沙<[细]刀子>、双峰）
 刀仔 粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、建瓯）
 刀団 閩語（潮州、福州）

“刀仔”“刀団”は南方語。

倒霉 dǎoméi ([形]運が悪い、ついていない)

- 倒霉 官話（北京、濟南、西安、武漢、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、温州<[倒]霉>）、湘語（長沙）
 倒运 官話（武漢）、贛語（南昌）、閩語（福州）
 背时 官話（武漢、成都）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
 衰 客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

到 dào (…へ、…まで)

- 到 全域
 上 官話（北京、濟南）
 走 官話（成都）、吳語（温州）
 齐 官話（成都）<これは補語用に限定される>

稻谷 dǎogǔ (もみ)

- 稻子 官話（北京、濟南、西安、合肥、揚州）、晋語（太原）
 谷 官話（武漢）、吳語（蘇州、温州）、湘語（双峰）、贛語（南昌）、粵語（広州、陽江）
 谷子 官話（成都）、湘語（長沙<谷[子]>）
 粟 閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

“稻子”は北方語。なお、“稻谷”（もみ：穂から扱いたままで、まだ脱穀していないコメ）と“稻子”（イネ）は北方語では分けないことが多い（次例に示す）。

稻子 dǎozi (イネ：水田または畑に栽培した作物で、まだ刈り取っていないコメ)

- 稻子 官話（北京、濟南、西安）、晋語（太原）
 谷 官話（武漢）

- 谷子 官話（成都）
 稻 官話（合肥、揚州＜稻[子]＞）、吳語（蘇州、溫州）、閩語（廈門、潮州、福州）
 禾 湘語（長沙、雙峰）、贛語（南昌）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）

- 戥子 děngzi（＜少量のものをはかる＞小秤）
 戇子 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、雙峰）、贛語（南昌）
 厘秤 客家話（梅縣）
 厘戥 粵語（廣州、陽江＜[厘]戥＞）、閩語（福州、建甌）
 厘仔 閩語（廈門）
 厘秤 閩語（潮州）

- 凳子 dèngzi（椅子）
 凳子 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、雙峰＜凳[子]＞）、贛語（南昌）
 凳 吳語（溫州）、粵語（廣州、陽江）、閩語（建甌）
 椅 閩語（廈門、潮州、福州）
 椅條 閩語（廈門、潮州、福州）
 椅頭 閩語（廈門、潮州、福州）
 板凳 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都＜板凳儿＞）、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙）、贛語（南昌）
 椅子 官話（濟南、武漢、揚州）、吳語（蘇州）、贛語（南昌）
 椅仔 閩語（建甌）

- 低 dī（低い）
 低 全域（但し、閩語＜潮州、福州、建甌＞を除く）
 矮 官話（武漢、成都、合肥）、吳語（溫州）、湘語（長沙、雙峰）、贛語（南昌）、客家話（梅縣）、閩語（潮州、福州、建甌）
 “低”がほぼ全域であるのに対し、“矮”は南方語。

- 笛子 dízi（横笛）
 笛子 官話（北京、濟南、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原＜笛[子]＞）、湘語（長沙、雙峰）、贛語（南昌）
 笛 官話（濟南）、吳語（蘇州、溫州）、粵語（陽江）、閩語（潮州）
 簫 粵語（廣州）、閩語（福州、建甌）
 “笛子”は「横笛」であるが、南方方言の廣州、福州、建甌では“箫”（共通語では「縦笛」）を

用いる。即ち、その地域では「横笛」と「縦笛」の区別をしていない。

弟弟 dìdì (弟)

兄弟 [xiōngdì] 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）

弟弟 官話（北京、濟南、武漢、合肥、揚州）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）

阿弟 吳語（溫州）、閩語（潮州）

老弟 湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県<老弟口>）

小弟 粵語（陽江）、閩語（廈門）

官話を中心にした北方語系の“兄弟”及び“弟弟”は南方方言に見られない。南方方言では“弟”に接頭辞“阿”“老”“小”が付接された形をとる。

地方 dìfang (場所)

地方 官話（北京、濟南、西安、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（溫州）、湘語（長沙、双峰）、客家話（梅県）、粵語（廣州）、閩語（潮州、福州、建瓯）

落地 官話（武漢、揚州）、贛語（南昌）

所在 閩語（廈門、福州、建瓯）

“地方”がほぼ全地域にわたるのに対して、“落地”“所在”はごく限定された区域にとどまる。

电灯 diàndēng (電燈)

电灯 閩語の建瓯を除く全域。

电光 湘語（双峰）、閩語（福州、建瓯）（电光[火]）

电火 客家話（梅県）、閩語（廈門、潮州）

“电灯”がほぼ全域にわたるのに対し、“电光”“电火”はごく限定された区域にとどまる。

掉 diào (落ちる)

掉 官話（北京、濟南、武漢、成都、合肥、揚州）

跌 官話（西安）、晋語（太原）、湘語（長沙）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、粵語（廣州）

落 湘語（長沙）、閩語（廈門<[交]落><落落>）

北方語が“掉”で、“跌”（及び“落”など）は南方にもわたっている。

叠 dié (積み重ねる、積み上げる)

摞 [luò] 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙）

码 [mǎ] 官話（北京、濟南、武漢、成都、合肥、揚州）、湘語（長沙、双峰）

垛 官話（武漢、合肥）、晋語（太原）

叠 吳語（蘇州、溫州）、客家話（梅県）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

撞 吳語（蘇州、溫州）

北方語が“摞、码、垛”などで、南方語が“叠、撞”などである。

钉子 dīngzi (釘)

- 钉子 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
 洋钉 官話（合肥、揚州）、吳語（蘇州<[洋]钉>）、湘語（長沙、双峰）
 钉 吳語（溫州）、粵語（廣州、陽江）、閩語（潮州）
 铁钉 閩語（福州、建甌）

“钉子”が北方語。“洋钉”は南北の中間に位置し、“钉”“铁钉”は南方語に限定される。

顶针 dǐngzhēn (<裁縫用の>指抜き)

- 顶针儿 官話（北京、濟南、西安、成都）、晉語（太原）、吳語（溫州）
 顶针 贛語（南昌）、粵語（廣州）、閩語（福州）
 针抵子 湘語（長沙、双峰）
 顶指 客家話（梅県）、粵語（廣州）

东西 dōngxi (品物)

- 东西 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）
 物事 吳語（蘇州、溫州）、閩語（建甌）
 家伙 官話（武漢）、湘語（長沙、双峰）
 噜 粵語（廣州、陽江）
 物件 閩語（廈門、潮州）
 物 粵語（廣州）、閩語（福州）

“东西”は比較的北方語。“物事”“噃”“物件”“物”などが南方語。

懂 dǒng (わかる)

- 懂 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
 晓得 官話（武漢、成都）、湘語（長沙、双峰）、粵語（陽江<晓[得]>）
 识 客家話（梅県<识[得]>）、粵語（廣州、陽江<识[得]>）、閩語（廈門、潮州）

陡 dǒu (急である、険しい)

- 陡 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）
 峻 吳語（溫州）
 斜 粵語（廣州、陽江）

崎 閩語（廈門、潮州）

企 粵語（広州）、閩語（福州）

豆腐乳 dòufurǔ（豆腐を発酵させて作った食品）

醤豆腐 官話（北京）、晋語（太原）

豆腐乳 官話（濟南、西安、成都、揚州）、吳語（溫州）、客家話（梅県）

腐乳 官話（武漢）、粵語（広州、陽江）、閩語（潮州）

豆乳 賴語（南昌）、閩語（廈門、建瓯）

肚子 dūzi（腹）

肚子 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

肚皮 官話（成都）、吳語（蘇州）

肚 吳語（溫州）、粵語（広州、陽江）、閩語（潮州）

腹肚 閩語（廈門）

腹 閩語（建瓯）

端 duān（〈水平に〉ささげ持つ）

端 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）

掇 官話（武漢）、吳語（蘇州、溫州）、客家話（梅県）、閩語（福州、建瓯）

捧 粵語（広州）、閩語（廈門、福州、建瓯）

“端”（水平にささげ持つ）と“捧”[pěng]（両掌を上にくぼみをつけてささげ持つ）とでは訛義が異なるが、粵語（広州）、閩語（廈門、福州、建瓯）では、どちらの場合でも“捧”を用い、区別しない。

端午 duānwǔ（端午の節句。〈旧暦〉）

五月节 官話（北京、西安、合肥、揚州）、湘語（長沙）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

端午 官話（北京、濟南、西安<[五月]端午>、武漢）、晋語（太原<[五月]端午>）、吳語（蘇州<端午[节]>）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

端阳 官話（武漢、成都、揚州<端阳节>）、湘語（長沙）

短裤 duǎnkù（〈直接肌につける〉パンツ）

裤衩儿 官話（北京、濟南、西安）、晋語（太原）

小衣 官話（成都）、湘語（長沙、双峰）

短褲 湘語（長沙＜短褲[子]＞、双峰＜短裤子＞）、閩語（廈門、福州、建瓯）

裤头儿 官話（濟南）、吳語（溫州）

裤头 官話（合肥＜裤头[子]＞）、吳語（溫州）、粵語（陽江）

“裤衩儿”は北方語。他は比較的南方語系。

对 dui ([形容词]正しい、合っている)

对 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、閩語（建瓯）

着 客家話（梅県）、粵語（陽江）、閩語（廈門、潮州、福州）

啗 客家話（梅県）、粵語（廣州、陽江）

“对”が広域にわたるのに対し、“着”“啗”は南方方言。

蹲 dūn (うずくまる、しゃがむ)

蹲 官話（北京、濟南、西安、合肥、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、閩語（福州）

跔 官話（武漢、成都）、湘語（長沙）、贛語（南昌）、閩語（廈門、潮州、福州）

钝 dùn (刃物の切れ味が悪い、鋭くない↔“不快”)

不快 官話（北京、濟南、西安、武漢、合肥、揚州）、晉語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

钝 官話（成都、揚州）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、客家話（梅県）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州）

蛤利 閩語（福州、建瓯）

顿 dùn ([量詞]一定の時間の長さのある回数を数える)

顿 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州）、客家話（梅県）、閩語（建瓯）

餐 湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（廣州、陽江）

多 duō (多い)

多 官話、晉語、吳語、客家話、湘語、粵語の全て。

桥 閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

“桥”は閩語のみに限定されている。

多么 duōme (何と、どんなに、いかに)

多么 官話（北京＜多[么]＞、濟南）、晉語（太原）

- 多 官話（北京、濟南、西安、成都、揚州）
 好 官話（武漢、成都、合肥）、湘語（長沙、双峰）
 几 官話（武漢<几[样]>）、湘語（長沙<几[多]>、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、粵語（広州<几[咁]>、陽江）
 若 閩語（潮州、福州）

- 多少 duōshao (①どれだけ、どれくらい。②いくらか、いくらでも)
 多少 官話（北京、濟南、西安、揚州）、晋語（太原）
 好多 官話（武漢、成都、合肥）、湘語（長沙、双峰）
 几多 官話（武漢）、湘語（双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）、粵語（広州<几[多]>、陽江<几[多]>）、閩語（建瓯）
 北方語の“多少”に対して“几多”が南方語。

躲 duǒ (かくれる)

- 藏 官話（北京、濟南、西安、成都、合肥）
 躲 官話（武漢、成都、揚州）、晋語（太原）、吳語（温州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
 匿 粵語（広州）

ここには挙げていないが、南方諸方言（客家話、粵語、閩語など）は各方言点につき一つの語を有すという複雑さがある。

剝 duò (たたくようにして切る、細かく刻む)

- 剥 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、揚州）、晋語（太原）、吳語（温州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
 削 吳語（温州）、閩語（廈門）
 斫 閩語（廈門、潮州）

E

恶心 ēxin (吐き気を催す)

- 恶心 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥）、晋語（太原）、吳語（蘇州、温州）
 作恶 官話（合肥、揚州）
 作呕 湘語（長沙）、贛語（南昌）、粵語（広州）
 ト吐 閩語（廈門、福州）

南方諸方言語彙はこの他にも種々存在し、非常に複雑である。

餓 è (おなかが空く)

- 饿 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（廣州、陽江）、閩語（建瓯）
- 枵 閩語（廈門、潮州、福州）
- 饥 官話（西安）

儿女 érnǚ (子供、息子と娘)

- 儿女 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晉語（太原）
- 孩子 官話（北京、濟南）
- 崽女 湘語（長沙、双峰＜崽[女]＞）、贛語（南昌）
- 仔女 粵語（廣州、陽江）、客家話（梅県＜子女＞）
- 囡儿 閩語（廈門、潮州）

儿子 érzi (息子)

- 儿子 官話（北京、濟南、武漢、成都＜儿[子]＞、合肥、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州）
- 儿 官話（濟南、西安）、吳語（溫州）
- 崽 湘語（長沙＜崽[仔子]＞、双峰）、贛語（南昌）
- 仔 粵語（廣州、陽江）
- 囡 閩語（廈門、潮州＜[逗]囡＞、福州、建瓯）

“儿子” の項は “儿女” の項とほぼ同様の方言分布を示す。

耳朵 ērduo (耳)

- 耳朵 官話（北京、濟南、西安、成都）、晉語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）
- 耳仔 粵語（廣州、陽江＜耳[仔]＞）、閩語（廈門、建瓯）
- 耳 閩語（潮州、福州）
- 耳公 客家話（梅県）

F

发抖 fādǒu (ぶるぶると震える＜連續した震え＞)

- 打哆嗦 官話（北京＜[打]哆嗦＞、濟南）
- 打颤 官話（北京＜打颤儿＞、濟南＜打颤颤＞）、西安、武漢、成都＜打颤颤＞、湘語（長沙＜打颤[颤]＞）
- 打抖 官話（成都＜[打]抖＞）、贛語（南昌）

发抖 官話（揚州）、吳語（蘇州）

この他、方諸方言（客家話、粵語、閩語）では一方言点に異なった一つの語彙表現が存在する。

发冷 fālěng（寒けがする）

发冷 官話（北京、西安、武漢、成都、合肥）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）

畏清 閩語（潮州、建瓯）

发寒 官話（合肥、揚州）、客家話（梅県）

畏寒 湘語（長沙）、閩語（廈門）

畏冷 湘語（双峰）、閩語（廈門）

发脾气 fā píqì（〈気にいらないため〉かんしゃくを起こす、〈人に〉あたる）

发脾气 官話（北京、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、温州）、湘語（長沙、双峰）、客家話（梅県）、閩語（潮州）

发火儿 官話（北京、濟南）

发火 官話（合肥）、湘語（長沙、双峰）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）

发癖气 閩語（福州、建瓯）

发烧 fāshāo（熱が出る）

发烧 吳語、粵語（陽江）を除く全域。

发热 官話（合肥、揚州）、閩語（廈門、福州）

身热 粵語（広州、陽江）

“发热”は近世語から継承され、方言に残存された語。

发誓 fāshì（神などにかけて誓う）

发誓 官話（北京、濟南、西安）、晋語（太原）、粵語（広州）

赌咒 官話（西安、武漢、成都、合肥、揚州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

咒誓 閩語（廈門、潮州）

咒嘴 閩語（福州、建瓯）

反正 fānzhēng（又）fānzhèng（どうせ、いずれにせよ、どっちみち）

反正 官話（北京、濟南、西安、合肥、揚州）、晋語（太原）

横竖 官話（北京、濟南、成都、合肥）、晋語（太原）、吳語（蘇州）

横直 官話（武漢）、吳語（温州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、閩語（廈門、福州、建瓯）

横惦 粵語（広州、陽江）

北方語の“反正”“横竖”に対して南方語は“横直”“横惦”である。

饭馆 fànguǎn (レストラン)

饭馆儿 官話（北京、濟南、西安）

饭馆 官話（武漢<[饭]馆>）、晋語（太原）、湘語（長沙）、客家話（梅県）

馆子 官話（濟南、西安、成都、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（双峰）、贛語（南昌）

饭铺 官話（北京<饭铺儿>）、晋語（太原）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

饭店 官話（武漢、合肥）、吳語（蘇州、溫州）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

“饭店”は共通語では「ホテル」を指す。

方 fāng (四角い)

方 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅県）

四方 官話（武漢、合肥）、吳語（溫州）、湘語（長沙、双峰）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（潮州）

四角 閩語（廈門、福州、建瓯）

北方語の“方”に対して、“四方”“四角”は南方語である。

房间 fángjiān (部屋)

屋子 官話（北京<屋[子]>、濟南、合肥）

房子 官話（濟南、成都）、晋語（太原）

房间 官話（武漢、揚州）、吳語（蘇州、溫州）、贛語（南昌<房[间]>）、客家話（梅県）、粵語（広州）、閩語（廈門、福州、建瓯）

北方語の“屋子”に対して、南方語は“房间”である。なお、“房子”は共通語で「家」を指す。

房子 fángzǐ (家屋)

房子 官話（北京、濟南、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、贛語（南昌）

屋 官話（濟南、武漢、合肥）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（広州、陽江）

厝 閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

放 fàng (置く、放置する)

放 吳語（溫州）、閩語（廈門）を除く全域。

搁 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥）、晋語（太原）、贛語（南昌）

摆 官話（揚州）、吳語（蘇州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

肥 fēi (動物が肥えている、動物の脂がのっている)

肥 吳語 (蘇州) を除く全域

壯 吳語 (蘇州、溫州)、湘語 (長沙、双峰)、贛語 (南昌)

肥皂 féizào (石けん)

肥皂 官話 (北京、濟南、武漢、成都、合肥、揚州)、晉語 (太原)、吳語 (蘇州)、湘語 (長沙、双峰)、贛語 (南昌)

胰子 官話 (北京、濟南)、晉語 (太原<[洋]胰子>)

洋碱 官話 (西安、成都)、湘語 (双峰)、贛語 (南昌)

番枧 客家話 (梅県)、粵語 (広州<[番]枧>、陽江<[番]枧>)

分 fēn (区分けした部分 : [例] “十分之一”)

分 官話 (北京、濟南、西安、武漢、成都、揚州)、晉語 (太原)

股 官話 (武漢、成都、合肥)、湘語 (長沙、双峰)、贛語 (南昌)、閩語 (建瓯)

份 官話 (合肥)、吳語 (蘇州、溫州)、湘語 (長沙)、贛語 (南昌)、客家話 (梅県)、粵語 (広州、陽江)、閩語 (廈門、潮州、福州、建瓯)

坟 fén (墓)

坟 官話 (北京、濟南、西安、武漢、成都、揚州<坟[摊[堆子]]>)、晉語 (太原)、吳語 (蘇州、溫州)、湘語 (長沙、双峰)、贛語 (南昌)、閩語 (潮州)

墓 晉語 (太原)、湘語 (双峰)、客家話 (梅県)、閩語 (廈門、福州)

“坟”が広域にわたるのに対し、“墓”は比較的南方に分布する。

粉 fēn (コナ、コナ状の物)

面 官話 (北京)

面儿 官話 (濟南)

面面 官話 (西安<面面儿>)、成都)、晉語 (太原)

粉子 官話 (武漢、揚州<粉[子]>)、湘語 (長沙、双峰)

粉粉 官話 (成都)、閩語 (福州)

粉 官話 (合肥)、吳語 (蘇州、溫州)、客家話 (梅県)、粵語 (広州、陽江)、閩語 (廈門、潮州、建瓯)

類義語 “末”を厳密に区別すると“粉”は「コナ状のもの」でも「キメが細かい」。“末”は“锯末”(おがくず)、“肉末”(ミンチ肉)の如く粒状のものにも用い、「キメは粗い」。

蜂蜜 fēngmì (ハチミツ)

蜂蜜 官話 (北京、濟南<[蜂]蜜>)、西安、武漢、成都、合肥、揚州<[蜂]蜜>)、晉語 (太原)、

- 吳語（温州）、閩語（廈門<[蜂]蜜>、潮州、福州<[蜂]蜜>）
 蜂糖 官話（西安、成都）、湘語（双峰）、客家話（梅県）、閩語（建瓯）
 蜜糖 吳語（蘇州<蜜[糖]>）、湘語（双峰）、贛語（南昌<蜜[糖]>）、粵語（広州、陽江）

风筝 fēngzheng (タコ)

- 风筝 官話（北京、濟南、西安<风筝儿>、武漢、成都<风筝儿>、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙）、贛語（南昌）
 风灯 官話（武漢、成都<风灯儿>）、湘語（双峰）、贛語（南昌）
 鹕 吳語（蘇州<鵠子>、溫州）、粵語（広州）
 纸鵠 客家話（梅県<纸鵠口>）、粵語（広州）、閩語（福州、建瓯<[纸]鵠>）
 “风—”と“（纸）鵠”とで南北方言を明確に分けています。

疯子 fēngzi (狂人)

- 疯子 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙）、贛語（南昌）
 癫子 湘語（長沙、双峰）
 痴口 閩語（廈門、潮州<痴口>）

粵語は「成年男性」（広州“癡佬”、陽江“戀佬”）、「成年女性」（広州“癡婆”、陽江“戀婆”）、「未成年男性」（広州“癡仔”、陽江“戀仔”）、「未成年女性」（広州“癡女”、陽江“戀妹”）の4種類に分ける。

缝纫机 féngrèn jī (ミシン)

- 缝纫机 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
 裁缝机 官話（西安）、晋語（太原）、吳語（溫州）
 机器 官話（北京、武漢、成都）
 机子 官話（濟南）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）
 洋机 官話（合肥<洋机子>、揚州）、吳語（蘇州）
 衣车 客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（潮州）

缝儿 fèngr (すき間)

- 缝儿 官話（北京、濟南）、晋語（太原）
 缝缝 晉語（太原）、官話（武漢<缝[缝]>、成都）、吳語（蘇州）、閩語（福州）
 缝 官話（合肥、揚州）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）、閩語（廈門、潮州、建瓯）
 翱 湘語（双峰）、粵語（広州、陽江）

夫妻 fūqī (夫婦)

两口子 官話（北京、濟南、西安、成都）、晉語（太原）

夫妻 晉語（太原）、官話（武漢<夫妻[伙里]>、合肥、揚州）、吳語（蘇州<[兩]夫妻>、溫州<兩夫妻>）

两公婆 湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅縣<[兩]公婆>）、粵語（廣州<[兩]公婆>、陽江<[兩]公婆>）

两夫妇 湘語（長沙、双峰）

麸子 fūzi (フスマ)

麸子 官話（北京、濟南、西安、武漢）

[麦]麸子 晉語（太原）、官話（成都、合肥、揚州）

麦麸子 湘語（長沙、双峰）

麦麸 吳語（溫州）、贛語（南昌）、閩語（廈門、福州、建甌）

麸 粵語（廣州、陽江）、閩語（潮州）

接尾辭“子”の付接しないのが南方語系方言である。

斧子 fǔzi (おの)

斧子 官話（北京、濟南）、晉語（太原）

斧头 官話（西安、武漢、成都、合肥、揚州）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅縣）、粵語（廣州）、閩語（廈門、潮州、福州、建甌）

父母 fùmǔ (両親)

爹妈 官話（北京、濟南）

爹娘 晉語（太原）

娘老子 官話（武漢、成都、揚州）

爷娘 吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）

父母 閩語（廈門）

父亲 fùqin (又) fùqīn (父親)

爸爸 官話（北京<爸[爸]>、濟南、西安<爸>、武漢、成都<爸[爸]>、揚州）、晉語（太原）、贛語（南昌）、粵語（廣州）、閩語（建甌）

爹 官話（北京、濟南、武漢）、晉語（太原）、閩語（建甌）

爹爹 官話（揚州）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）

伯伯 官話（武漢、合肥）

爷 吳語（蘇州）、湘語（長沙<爷[爷]>、双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅縣<爷口>）

阿爸 吳語（温州）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（廈門、潮州）

阿爹 粵語（陽江）、閩語（潮州、福州＜依爹＞）

南方は“阿一”系が多い。例えば“阿伯；阿爸；阿大；阿父；阿爹”等である。

G

干净 gānjìng（清潔である）

干净 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（蘇州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（広州）

清爽 官話（揚州）、吳語（蘇州）

伶俐 客家話（梅県）、粵語（陽江）、閩語（建瓯）

清气 閩語（廈門、潮州）

泔水 gānshuǐ（汚水、流し水）

泔水 官話（北京、濟南）、晋語（太原）

潲水 官話（武漢、成都）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌＜潲水子＞）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（建瓯）

恶水 官話（西安、揚州）

潘 閩語（廈門、潮州、福州）

赶快 gǎnkuài（早く、急いで、さっさと）

赶紧 官話（北京、濟南、西安、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、吳語（温州）、贛語（南昌）、閩語（廈門、福州、建瓯）

赶快 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）

快脆 粵語（広州、陽江）

橄榄 gǎnlǎn（カンラン＜カンラン科の常緑喬木。熱帶原産。「オリーブ」とは全く別種＞）

青果 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

橄榄 吳語（蘇州、温州）、客家話（梅県）、閩語（廈門、潮州、福州、建瓯）

秆儿 gǎnr（＜イネやムギなどの＞作物の茎）

秆儿 官話（北京、濟南、西安）

秆子 官話（武漢）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）

秆 吳語（温州）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）

- 梗 吳語（蘇州、溫州）、客家話（梅縣）、閩語（建甌）
 稽子 官話（合肥、揚州＜稽[子]＞）
 稿 閩語（廈門、潮州、福州、建甌）

干活 gàn huó ([連]仕事をする。力仕事をする。「勤める」とは異なる)

- 干活儿 官話（北京、濟南、合肥＜干活＞）
 做活 官話（西安、武漢）
 做生活 官話（合肥＜做[生]活＞、揚州）、吳語（蘇州、溫州）
 做工 粵語（廣州、陽江）、閩語（福州、建甌）
 做工課 閩語（廈門、潮州）

贛語（南昌）では「肉体労働をする」（＝干活）も「勤める」（＝做事；工作）も両者とも“做事”を用いる。

刚 gāng ([副詞]①ちょうど、やっと、かつかつ。②= “刚才”。但し、[副詞]の用法)

- 刚 官話（北京、西安）、晋語（太原）
 刚刚 官話（武漢＜刚[剛]＞）、吳語（蘇州）、贛語（南昌）
 将 官話（北京、濟南、合肥）
 将将 官話（武漢、成都＜將[將]＞、合肥）
 正 客家話（梅縣）、閩語（潮州）

“刚”を或る方言区域では[jiāng]と発音する。次項の“刚才”も同じ。

刚才 gāngcái ([名詞]つい先ほど、たった今、…したばかり)

- 刚才 官話（北京、西安）、晋語（太原）
 将才 官話（濟南、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙）
 才将 官話（武漢、成都、揚州）、湘語（長沙）
 头先 吳語（溫州）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、福州）

高 gāo (高い)

- 高 閩語（廈門、潮州、福州）以外の全域
 長 官話（武漢）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）
 悬 閩語（廈門、潮州、福州）

“长”は「身長が高い」ことを指す。

高粱 gāoliang (コーリヤン)

- 高粱 官話（北京、濟南、武漢、成都、揚州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、閩語（潮州、建甌）

秫秫 官話（濟南、合肥）

高粱粟 吳語（溫州）、客家話（梅県）、粵語（廣州＜高粱[粟]＞、陽江）

高兴 gāoxìng（愉快になる、うれしがる、興がのる）

高兴 官話（北京、濟南、西安、武漢、合肥、揚州）、晉語（太原）、吳語（蘇州）、贛語（南昌）、粵語（廣州）、閩語（建瓯）

喜欢 官話（北京、濟南、武漢、成都）、晉語（太原）

欢喜 官話（西安、成都、揚州）、湘語（長沙、双峰）、客家話（梅県）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州）

快活 官話（武漢、合肥）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、閩語（建瓯）

开心 吳語（蘇州）、粵語（廣州）

镐 gǎo（ツルハシ、唐ぐわ）

镐 官話（北京）

镢头 官話（濟南、西安）、閩語（建瓯）

锄头 官話（成都）、吳語（蘇州）、湘語（双峰＜[挖]锄头＞）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、福州）

告诉 gàosu（言う、伝える）

告送 官話（北京、濟南、揚州）、吳語（蘇州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

告诉 官話（濟南）、吳語（蘇州、溫州）

话…知 客家話（梅県）、粵語（廣州、陽江）

共…讲 閩語（廈門、福州）

胳膊 gēbo（腕）

胳膊 官話（北京、濟南、西安、武漢、合肥）、晉語（太原）

手把子 湘語（長沙、双峰）

手臂 客家話（梅県）、粵語（廣州＜手[臂]＞、陽江）、閩語（潮州、福州）

胳膊肘 gēbozhǒu（ひじ）

胳膊肘儿 官話（北京）

胳膊肘子 官話（濟南、揚州）

胳膊肘 晉語（太原）、官話（合肥）

倒拐 官話（武漢、成都＜倒拐子＞）、湘語（長沙＜倒拐[子]＞）

この他、客家話、粵語、閩語等の南方諸方言は一地域に一語の如く複雑な様相を見せる。

腋肢窩 gāzhiwō (わき、わきの下=“夹肢窝” [gāzhiwō])

腋肢窩 官話（北京、濟南、西安）

その他の方言点は全て異なる。例えば、晋語（太原）：“圪离间”、官話（合肥）：“胳挠肢”、吳語（温州）：“脣扎下”、贛語（南昌）：“胁夹里”、粵語（陽江）：“蛤邑”、閩語（福州）：“胳络下”などである。

哥哥 gēge (兄)

哥哥 官話（北京<哥[哥]>、濟南、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原<哥[哥]>）、吳語（溫州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）、粵語（廣州）、閩語（建瓯）

阿哥 吳語（蘇州）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）

老兄 湘語（長沙、双峰）

大佬 粵語（廣州、陽江）

阿兄 閩語（廈門、潮州）

鸽子 gēzi (鳩)

鸽子 官話（北京、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）、湘語（長沙）、贛語（南昌）、閩語（廈門<鸽仔>）

鹁鸽 官話（濟南）、吳語（蘇州）、湘語（双峰<鹁鸽子>）

白鸽 吳語（溫州）、粵語（廣州、陽江）、閩語（福州、建瓯）

给 gēi ([動詞]渡す、あげる、やる)

给 官話（北京、濟南、西安、武漢、成都、合肥、揚州）、晋語（太原）

把 官話（武漢<把[得]>、揚州）、湘語（長沙）、贛語（南昌）

分 客家話（梅縣）、閩語（潮州）

畀 粵語（廣州、陽江）

拨 吳語（蘇州）

根儿 gēnr (根)

根儿 官話（北京、濟南）

根子 晋語（太原）、官話（武漢<根[子]>、揚州<根[子]>）、湘語（長沙<根[子]>）

根 官話（西安、合肥）、吳語（蘇州、溫州）、湘語（双峰）、贛語（南昌）、客家話（梅縣）、粵語（廣州、陽江）、閩語（廈門、潮州、福州<[根]根>、建瓯）

梗儿 gēngr (枝又は茎)

梗儿 官話（北京、濟南）

- 梗子 官話（北京、武漢、合肥、揚州）、湘語（長沙、双峰）、贛語（南昌）
杆杆 官話（西安＜杆杆[子]＞、成都）
梗 吳語（溫州）、客家話（梅県）、粵語（広州、陽江）、閩語（福州＜[梗]梗＞、建瓯）
枝 粵語（陽江）、閩語（廈門、潮州）、官話（成都＜枝枝＞）

“杆”の本字は“梗”である。